

沖縄らしいSDGs 基本理念

平和を求めて時代を切り拓き、
世界と交流し、ともに支え合い誰一人取り残さない、
持続可能な『美ら島』おきなわの実現

この基本理念は残すべき、あるいは残したい沖縄らしさと、
変えていくべき沖縄の双方を含有し、
継承と変革への沖縄の挑戦を示すものでもあります

基本理念の視点

平和を求める

歴史的特性、住民を巻き込んだ熾烈な地上戦の経験を踏まえた「平和」を希求する意思

時代を切り拓く

県民一人ひとりが次の時代を切り拓く主人公、意欲的に前進し
気運に溢れる社会の創造

世界と交流する

県民一人ひとりが交流の主体、多様な交流を展開し魅力あふれる
社会の創造

支え合う

沖縄の伝統に根ざす人と人とのつながりを大切にする社会の創造

誰一人取り残さない

SDGsの基本理念、17のゴールの達成に向けて基本となる視点

持続可能な

沖縄の魅力や優位性を活かし、経済、社会、環境が調和した経済
発展を実現

美ら島

豊かな自然を守り、次世代、さらに次世代に送りつなげる視点

引用：ミライをつむぐオキナワより

<https://www.okinawa-sdgs.jp/sdgs/>



おきなわ SDGs プラットフォーム 「沖縄県内の学生主体の活動」

知る。考える。動く。

SDGsOKINAWA グランプリ 2021 をご紹介

◆自由テーマコース

テーマを自由設定し社会課題解決に向けたアイデアを考える

◆課題テーマコース

おきなわ SDGs パートナーに登録された協力企業とともに各企業が
設定した課題テーマに沿って課題解決に向けたアイデアを考える

引用元：<https://www.okinawa-sdgs.jp/grandprix2021/>



「SDGs に対応した探究学習ワークブック」筆者
延原 宏 氏からのメッセージ
(神戸星城高等学校教諭)

沖縄県は、四方を美しい海に囲まれています。この海
は沖縄観光の大きな魅力です。

しかし、島人・海人が大切にしてきた海洋環境が様々な
要因で悪化しています。

沖縄の社会課題を考えながら雇用を生み出し、沖縄、
日本、世界の接続可能な発展に繋げていくヒントが探究
学習にはあります。

沖縄の海に思いを馳せ、あなたなりの活動をここから
開始してみませんか。

学習資料の案内

- ・おきなわ修学旅行ナビ (PDF ダウンロード)
- ・おきなわガイドマップ (PDF ダウンロード)
- ・ポスター (資料請求)
- ・DVD (資料請求)
- ・基礎情報
- ・ワークシート (PDF ダウンロード)

<https://education.okinawastory.jp/download/>



安全・安心な沖縄修学旅行

〔沖縄修学旅行防疫観光ガイドライン〕

修学旅行で沖縄へお越しになられる
皆様へ「安全・安心」にご旅行を催
行して頂くことを目的にガイドライン
を策定しております。ご利用の際は
おきなわ修学旅行ナビより最新版を
ご確認ください。



<https://education.okinawastory.jp/safeandsecure/>



◀【修学旅行参加者の声】

<https://education.okinawastory.jp/voices/>

2022年10月作成



沖縄県 OCVB

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



平和学習 × SDGs

「修学旅行ナビ平和学習プログラム」詳細は ▶▶▶



キーワード

- 生徒隊
- 集団疎開
- 特攻作戦
- 遺骨収集
- 皇民化教育
- 海軍司令官の電報
- ガマ
- 地上戦



インタビュー



沖縄平和ネットワーク 事務局長
琉球大学教育学部 准教授

北上田 源氏

沖縄修学旅行の柱の一つに平和学習があります。ガマ（避難壕等として使われた自然洞窟）や資料館等を訪れての沖縄戦学習はもちろん、戦後の米軍占領や現在も残る米軍基地問題など、多角的に平和について学ぶことができます。

ここ数年は、生徒の主体的な探究活動を促すプログラムの提案や、オンライン学習を取り入れた事前学習などの取り組みも始まっています。戦争がなくなる世界の状況も視野に入れ、沖縄で私たちと一緒に平和について考えてみませんか。



歴史・文化体験 × SDGs

「修学旅行ナビ歴史・文化学習プログラム」詳細は ▶▶▶



キーワード

- 伝統文化の継承
- 移民
- 交流
- 異文化理解
- 空手発祥の地
- 琉球貿易
- 三線
- カチャーシー
- 琉球王国の城及び関連遺産群

インタビュー



クマノミデザイン 代表
沖縄修学旅行事前・事後学習
アドバイザー講師
テレビ東京ガイアの夜明け、
NHK あさイチ出演（2022年）

宮里 英克氏

琉球王国は東アジアの中心に位置し、人や物が行き交う文化の交差点でもありました。海の向こうからやってきた文化を巧みに取り入れ、琉球独自の文化として育み昇華させてきました。それは小さな王国が、大国と渡り合うための一つの手段であったとも言えます。沖縄の独特な歴史文化を学ぶことは、視野を広げ多様性を学ぶことにつながります。

修学旅行生の皆さまには、大海原へ漕ぎ出したダイナミックな琉球の人々から、好奇心やチャレンジする勇気を受け取っていただきたいと思っています。



◀◀◀ 「修学旅行ナビ国際理解プログラム」詳細は

インタビュー



株式会社 Endemic Garden H
環境部長 / 自然解説員
NHK クローズアップ現代「やんばる
世界遺産へ奇跡の森の光と影」出演

上開地 広美氏

沖縄の自然といえば、青い海、白い砂浜のイメージですが、陸域にも実は沖縄らしさがぎゅっと詰まっています。ですが、その魅力を具体的にイメージできる人は少ないはず。

世界自然遺産にもなったやんばるの森の良さは、来てパッと見ただけではわかりません。事前学習で森の背景をより良く知っていることで、その奥深さが見えてきます。

そしてやんばるに来たら緑の森が広がっていますが、緑があれば自然豊かなわけではありません。その緑の中には外来植物や様々な課題を抱えています。同じ景色が違って見える。1度で2度美味しい。それが事前学習です。

やんばるならではの魅力とその課題の解決に向けて一緒に実践しましょう！

自然・環境学習 × SDGs

「修学旅行ナビ自然体験・環境学習プログラム」詳細は ▶▶▶



キーワード

- 米軍基地環境問題
- 漂着ゴミ
- サンゴ礁保全
- 離島ゴミサイクル
- 海水温上昇
- 外来種
- マングローブ

